

# JAしまねびより 11

2018

November Vol.32

特集 島根のいいもの再発見!! 「出雲市 ブロッコリー」 出雲地区本部 来月の外勤日は 12月15日(土)



立久恵峡 (出雲市)



島根には誇れる農産品がたーっくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー！



東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

## 【出雲市 ブロッコリー】

11月は、出雲地区本部。出雲市平田地区で、ブロッコリーの生産に取り組む、出雲ブロッコリー部会長、稲田輝夫さんにお話しをお伺いしてきました。



秋冬作のブロッコリーは、赤とんぼが舞うこの時期からいよいよシーズンが始まる。

**ブロッコリーの生産を始めたきっかけを教えてください。**

私の農地がある平田地区ではブロッコリー栽培が昔から盛んで「かあちゃんブロッコリー」の愛称で親しまれています。旧平田市では古くから、水田の転作野菜として、当時はそれほど有名ではなかったブロッコリーを栽培してきました。お父さんの農業を手伝いながら、お母さん（かあちゃん）が畑の片隅で栽培したのが名前の由来です。手間の割には単価が比較的高かったので栽培する人が徐々に増え、主力の品目となりました。私は春に50a、秋に1・6ha栽培しています。部会は立ち上げて今年で31年目になり、部会員は約70人で面積計58ha、大半が平田地区にあるほか大社や高松地区でも生産しています。

**どのように栽培するのですか？**

農地は水田だった場所なので地下水が高い位置にあり、根腐れする恐れがあるので、管理機で高うねを作って苗を植えます。品種は全国的に普及している「おはよう」です。種を播（ま）いてから概ね95日で収穫できる品種ですが、暑さ寒さなど天候によって85日から140日と栽培日数には幅があります。大きくなると地面から40cm位の



高うねを作った栽培が、現在この地域での主流となっている。



「おはよう」は技術的に確立されている品種で、発芽率も高く栽培に適している。

所に、ブロッコリーの花芽が集まった頭ができます。頭の直径が12・5〜13・5cm、頭からの長さ16cm位の部分を包丁で切って収穫します。余分な葉や長さを整えた後、そのまま集荷所へ持ち込みます。集荷所では専属のスタッフが花芽の量や形を見極め、3つの規格に分けて箱詰めし出荷します。「かあちゃんブロッコリー」の名称で県内はじめ、関西に出荷。とくに関西では契約栽培が50%余りを占めています。





想像より高い位置にブロッコリーがなることなど、圃場で様々なことを教えていただきました。

## 大変なことや苦労する点などありますか？

大きさを確認しながら、規格サイズのブロッコリーを一つ一つ包丁で丁寧に切り取る収穫は、時間と体力が必要で、朝2〜3時の暗いなか、帽子に懐中電灯を付けて収穫し、8〜9時ごろまでには集荷所にブロッコリーを運びます。多い時は軽トラックの荷台いっぱいになります。雨や雪が降っても収穫しなければなりません。ただキャベツなど大きく重たい野菜に比べると、軽量なので扱い易いと思います。収穫は大変ですが、同時に皆さんに美味しいブロッコリーを届けられると思うと、一番嬉しいのもやはり収穫する時です。去年は台風が多く定植が遅れたほか病気が発生し、部会全体で約12ha分が収穫できませんでした。契約栽培が多いので規格通りの綺麗な形のものを一定数、継続して出荷しなければなら

ず、品質の維持にはとくに気を遣っています。

## かあちゃんブロッコリーの評判はいかがですか？

出雲のブロッコリーは品質に大変こだわっているのが、他産地のブロッコリーと比べて美味しいと高評をいただいています。花芽がたくさん詰まり、同じ形状で房っているブロッコリーが美味しく、規格も高くなります。規格は、高い順から赤秀、青秀、優と3つあり、出雲の青秀は他産地の赤秀と比べても見劣りしないと市場関係者がうなるほどです。美味しくなるよう、肥料などの土壌管理を徹底し生産者全員が熱意を持って育てています。かあちゃんブロッコリーは柔らかいながらもシャキッとしているブロッコリー独特の食感を十分に味わっていただけたらと思います。茹でて食べるのが一般的ですが、茎を薄くスライスし



土壌管理など日々手塩に掛けて育てることが、市場の評価につながっている。

て金平（きんぴら）で食べても美味しいです。

## 現状の課題や今後の展望を聞かせてください。

温暖化が進み、気候も変わってきました。違う品種を



現状に満足することなく、様々な変化に対応できるよう品種試験をはじめとした努力は惜しまない。

## ブロッコリー —ロメモ

ブロッコリーはアブラナ科の緑黄色野菜で白菜やカリフラワーなどの仲間。ヨーロッパ原産のキャベツの一種を品種改良したもので、ヨーロッパなどでは「1つしか野菜を食べないなら、ブロッコリーを選べ」と言われるほど野菜のなかでも栄養価が高い。ビタミンやミネラル、食物繊維、葉酸など多くの栄養価を含む。なかでもビタミンCは突出しており、ブロッコリーを2、3房食べるだけで1日のビタミンCの必要量を摂取できるといわれるほど。長年、高品質なブロッコリーを出荷している出雲産は、契約栽培が60%に迫る勢いで、市場の評価は極めて高い。

今回ご紹介したブロッコリーに関するお問い合わせは、  
JAしまね出雲地区本部  
東部営農センター  
☎ (0853-62-9059) まで

何十種類と試し将来を見据えて品質を維持できるように、試験栽培を平行して行っています。また、猛暑が続く時期に品質が劣化しないよう製水機を導入し、水を詰めて出荷することも考えています。今後は平田地区の宍道湖西岸地区で国営の農地再編整備事業が実施されます。今の水田だった農地では高うねを築いて栽培しなければならず、10aあ



農地再編により収穫量の増加が見込めるほか、担い手の育成といった未来を見据えた事業も計画されているとか。

たり4,000本前後定植していますが、整備された畑であれば、うねを作る必要がなく約6,000本植えることができます。ほ場の整備が進めば、収量も効率良く増やせます。面積は春作・秋冬作合わせて現在の58haから100haに規模を拡大したい考えで、念願だった出荷額2億円の突破に向けて努力を続けています。



部会長の今後に対する熱い思いがひしひしと感じられるインタビューとなりました。

# ／ チャレンジ ／ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## 「販売戦略室」の紹介

JAしまねは、本年3月に「販売戦略室」を立ち上げました。これまで各地区本部単位で販売を行ってきた課題を踏まえ、卸売市場等の規定ルート以外への販売先開拓や商談強化を目的に、(株)JAアグリ島根、JA全農グループ等と連携して次のことに取り組んでいます。

- 販売先情報（取引先要望など）を基に産地へ企画提案
- 新規品目・加工品・希少商品等の新たな販売ルート開拓
- 地区本部連携による販売により、島根県産品の販売強化
- ネット通販の拡充と輸出対策窓口機能の発揮

また、各地区本部からの要望により新規販売先へ値決め販売等の提案商談も実施しています。

立上げからこれまでの取り組みの一部を報告します。

- 銀座三越みのりみのるマルシェでの農産物PR
- 広島駅「みのる食堂」への農産物供給と「みのりカフェ」での加工品販売
- お好み焼き店への食材値決め販売
- 台湾・香港など東南アジアへの果実を中心とした輸出提案



広島駅 みのる食堂、みのりカフェ



銀座三越でのPR



海外でのシャインマスカット販売PR





# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 坂本 さやかさん

坂本さやかさんは大田市大代町で水稻栽培、和牛繁殖を基本とした経営を両親とともにしています。

坂本さんは、勤めていた金融機関を退職後、平成29年度より地元農家で農業研修を行い、平成30年4月に新規就農しました。

同町は昔から畜産が盛んな地域でしたが、高齢化により、畜産農家が減少しています。そんな中、坂本さんの就農は地域にとって明るいニュースの一つです。



今年度、JAしまね農業振興支援事業「新規就農者の施設等整備支援」を活用し、牛舎、ビニールハウス建築、繁殖雌牛の導入に取り組み、経営の規模拡大を図っています。



また、ビニールハウスでは、ミニトマトを栽培する予定です。

坂本さんは「父の農業経営を継承し、肉用牛の規模を拡大。また、新たに野菜栽培にも取り組み、複合的で安定した経営を目指したい」と抱負を語りました。



## 理事会情報 (9月28日開催)

### 協議事項

- ① 信用事業方法書の一部改正について
- ② 組合と理事との取引(契約)の承認について
- ③ 自己改革の今後の取り組みについて
- ④ 臨時総代会への附議議案について
- ⑤ 臨時総代会の実施及び地区本部総代説明会の開催について
- ⑥ 臨時総代会にかかる「総代会参考書類」および「議決権行使書」の取り扱いについて
- ⑦ 「JAの自己改革に関する組合員調査」(本番調査)の実施について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

### 臨時総代会に関する情報について

平成30年11月8日(木)に開催した臨時総代会に関する情報は、JAしまねびより12月号へ掲載いたしますので予めご了承ください。



## 雲南

### 平成最後の新嘗祭に献上 農事組合法人すがやの錦織代表

五穀豊穣に感謝する宮中祭祀「新嘗祭」を11月23日に控え、10月25日には東京都千代田区の皇居で献穀献納式が執り行われました。島根県からは献穀者として選ばれた農事組合法人すがやの錦織満代表（65）をはじめ3人が参列しました。

新嘗祭では、天皇陛下が皇祖はじめ神々に新穀をお供えし、神恩を感謝された後、御自らもお召し上がりになります。宮中恒例祭典の中のもっとも重要なものとされており、天皇陛下自らご栽培になった新穀もお供えになります。

式の最初に天皇皇后両陛下がお出ましになり、労いと励ましのお言葉を述べられました。錦織さんは「栽培管理に努め1粒1粒丁寧に選別しこの日を迎えた。宮中の門をくぐる際、胸に響く厳粛な雰囲気を感じ、平成最後の献納式に参列できて感無量」と話しました。



献穀米を手にする錦織代表（右）と古居副代表

## くにびき

### 秋晴れの下、ゴルフで交流を深める 第2回くにびき本部長杯ゴルフコンペ開催

くにびき地区本部は10月4日、「第2回JAしまねくにびき地区本部長杯ふれあいゴルフコンペ」を玉造温泉カントリークラブで開催し、西津田の大谷誠さん（56）が優勝に輝きました。

同コンペは、組合員・利用者の健康増進と交流促進を図りながら、JA事業への理解を深めてもらおうと、昨年に続き開催しました。

当日は、20組78名が参加。珍プレーや好プレーもあり、互いに声を掛け合いながら、終始なごやかな雰囲気が進み好成績を収めた大谷さんが、優勝に輝きました。

閉会式で、栗原令本部長は「昨年と違い秋晴れの下でのプレーは、気持ち良かったと思う。今後もこのコンペを続け、ゴルフを通じて交流を深めたい」と話しました。参加者は、「昨年も参加したが、初対面の方と交流を深めることができ良かった。是非、また参加したい」と笑顔で語りました。



栗原本部長（右）からトロフィーを受け取る大谷さん（左）

## 隠岐

### ゲートボール大会を開催

平成30年10月14日（日）、地域住民を対象とした第4回JAしまね隠岐地区本部親善ゲートボール大会を、隠岐の島町総合グラウンドにて開催しました。朝方には雨がぱらつき心配しましたが、大会が始まる頃には晴れ模様となり、無事大会を開催することができました。

例年であれば8チーム前後の参加がありますが、当日は地区の行事と重なったこともあり参加チームが5チーム（選手29名）と、例年より規模が小さい大会となりました。競技では、総当たり戦を行う中、連続4試合を行うチームもあり、熱気あるプレーを展開していました。

この大会は、統合前のJA隠岐当時から開催しており、通算では今回で18回目となる大会です。地域の活性化のために今後とも継続していきたいと思えます。



## やすぎ

### やすぎ恋花まつり 開催

やすぎ花卉部会は9月6・7日の2日間、安来市中海町の道の駅あらエッサで「やすぎ恋花まつり」を開催し、生産者が市内外にやすぎの花をPRしました。

イベントでは、安来産の色とりどりの花を使ったフラワーアレンジメントの無料体験を行い、多くの家族連れで賑わいました。また地元幼稚園・保育園児が描いた花の絵と5日に開催された「やすぎの花」品評会の花の展示、消費者による品評会の花人気投票など、華やかな会場に大勢の人が訪れました。アレンジメント体験に参加した子どもは「アレンジメントができて楽しかったです」と話しました。

同部会の部会員は「安来は古くからの花の産地で、今はベテランから若手の農家が多種多様な花を栽培しています。こういった花と人が直接ふれあうイベントを通して、花を日常に取り入れていただければと思います」と話しました。





## 「米米（まいまい）田んぼ」で収穫作業

10月2日、出雲市とJAしまね斐川地区本部は、食農教育活動の一環として、荘原小学校と中部小学校の5年生117名を対象に、農事組合法人 上直江ファームが管理する学校給食米専用田「米米（まいまい）田んぼ」で、児童たちが5月に植えた「きぬむすめ」の稲刈り体験学習を行いました。児童たちは、鎌の使い方を教わり、2人1組で稲刈りと稲の結束作業を行いました。圃場へ入ると夢中で作業する児童や、「腰が痛い!」と作業の大変さをあらわにする児童も見受けられました。作業を終えると児童代表が「このような大変な作業があってお米ができるのを知りました。感謝して残さず食べます。」と体験により感じたことを述べ、農業現場の苦労や、農業が自分たちの食を支えていることを学びました。



役割分担しての作業風景

## 3地区本部女性部合同研修会／石見銀山遺跡研修会

出雲、斐川、石見銀山地区本部の3地区本部女性部は10月1日、合同研修会を開催し、97名が参加しました。

ホスト組織であるJAしまね石見銀山女性部の森脇岸江部長は「今年も島根県中部の女性部が集まり、一緒に活動することができて嬉しく思う。石見銀山には、まだみなさんの知らない魅力が沢山あるので、楽しんで町並みを散策して欲しい」と語りました。

この研修会は、各地の魅力を新たに発見するだけでなく、3地区の女性部が活動をともにすることによって、組織の垣根を越えた仲間作りのきっかけにもなっています。

当日は、観光客を案内する石見銀山ガイドも協力し、武家屋敷や城上神社等を案内しました。

石見銀山最盛期の中世の面影を色濃く残す町並みを参加者は和気あいあいと散策しました。

その他にも、希望した参加者は一般公開されている坑道「龍源寺間歩」を訪れ、ガイドの話に耳を傾けながら、石見銀山が作ってきた歴史を学びました。



ガイドの話に耳を傾ける参加者

## 自転車交通安全教室開催

9月21日、西ノ島支店管内西ノ島小学校・中学校の校庭で、浦郷警察署とJA共済連島根の協力の下、自転車交通安全教室を開催しました。

この教室は中学生・高校生を対象に、プロのスタントマンらが危険自転車走行による自転車事故の再現実演を実施し、事故の怖さを目に訴えることで交通安全の重要性を説くことを目的としています。今回は、一昨年校舎の老朽化・耐震問題により小中一体校舎となったことから、自転車を利用する幅広い年齢層の交通安全意識を高める機会にしてもらおうと、小学校高学年以上を対象として開催しました。スタントマンが車にはねられ宙を舞うと、参加者から大きなよめきが起こり、交通ルールを守る大切さを改めて実感することができました。小学生には多少ショックが強かった場面もありますが、大変有意義な交通安全教室となりました。齋藤浦郷警察署長からは子供の頃の実体験をお話いただき、また同校の山中慎嗣校長先生から「実演を含め参加者に交通ルールの大切さを実感させることができました。」と感謝の言葉をいただきました。



## 今年も直売所がオープン JAしまね出雲平田柿部会

JAしまね出雲平田柿部会が特産「ひらたの柿」を販売する直売所が、今年も10月12日にオープンしました。同直売所では、昨年からの新規顧客の開拓をねらいネット販売も行っています。

直売所では、選果場から直送される旬の柿を販売しています。「伊豆」が10月下旬頃、「西条」の合わせ柿は11月10日頃まで販売され、現在は甘柿「富有」が最盛期を迎えています。11月下旬からは高品質な冷蔵品「柿三昧（干柿、西条、富有の詰め合わせ）」の注文も受け付けます。「あんぼ柿」「柿の葉茶」などの加工品も販売し、12月下旬まで営業します。

営業時間は毎日午前10時～午後4時まで。期間中は休まず営業します。問い合わせはJAしまね出雲ひらたの柿直売所、(電) 0853 (62) 2960 (ファックスも) まで。



平田野菜集荷所の一角で営業



## 西いわみ

### 高津川一斉清掃に参加しました

JALまね西いわみ地区本部は10月14日、高津川の一斉清掃活動に参加しました。高津川一斉清掃活動は、高津川流域の住民団体の一つである高津地区連合自治会が2012年から始めたもので今回が7回目です。

同地区本部の管内を流れる代表的な河川として、流域の農業や生活に深く関わっていることから、環境美化や地域貢献活動の一環として毎年参加しています。

当日は益田市内の企業や学校、団体、行政から22団体が参加し、川の両岸に分かれて高津川下流域の一部約2キロの河川敷を一斉に清掃し、ゴミや空き缶などを拾い集めました。参加したJA職員の一人は「今年は高津川が映画の舞台に選ばれたと聞き誇らしく思う。大切な高津川をこれからもきれいにしていきたい」と感想を述べました。



## 本店

### 7月豪雨被災地へ義援金贈呈

JAグループ島根は10月9日と11日に、今年7月の西日本豪雨で特に被害が大きかった県内の地域に義援金を贈呈しました。復旧・復興の支援に役立ててもらおうと、役職員や関連団体からの募金で集まった300万円を、邑智郡美郷町と川本町、江津市へ贈りました。

9日にはJA島根中央会の竹下正幸会長やJALまね島根おおち地区本部の日高光弘本部長らが、JAグループ島根を代表して美郷町役場を訪ねました。竹下会長は同町の岸本建夫副町長に「JAグループとして、少しでも支援できれば幸い。町民の皆様のため、お役立てください」と目録を手渡し、受け取った岸本副町長からは「この度の水害では農地の被害が大きく、町として復旧支援にあっている。今回の義援金を有効活用したい」とのお言葉をいただきました。

JAグループ島根は1日でも早い復旧に向け、引き続き支援に取り組んでまいります。



## 島根おおち

### 畜産課で地元高校生が職場体験

10月9日(火)～12日(金)までの4日間、地元矢上高校産業技術課の2年生3名がJALまね島根おおち地区本部畜産課にて職場体験を行いました。この職場体験は授業の一環として、産業現場での知識や技能の習得、職場マナーや勤労の大切さを学ぶとともに、将来の進路を考える参考にするための実体験を目的に行われています。

参加した生徒は、当地区本部の肥育センターで、えさやり、飼料配合、畜舎の清掃、牛の体調管理といった作業を体験し、また管内畜産農家へ訪問を行い見学や作業体験を行いました。

職場体験をした生徒は「楽しく職場体験をすることができました。最終日に牛の出産に立ち会えたことがとても印象的で、本当に貴重な体験になりました。将来は牛に係わる仕事に就きたいです。」と話していました。



## いわみ中央

### 浜田のトマトを全国に!!

浜田市金城町の大規模農業団地「元谷団地」で、TC浜田農場(野村利彦社長)の大玉トマト初出荷式が開かれました。同農場は、平成29年より大型ハウスを建設し桃太郎トマトの栽培に取り組んでいて、このたび最初の収穫期を迎えました。この大型ハウスは、島根県内有数の規模で、溶液栽培システムにより、市場で大玉トマトが品薄となる時期の9月から翌年2月までを含め、長く出荷できることが特徴です。来賓あいさつで、浜田市の久保田章市市長は「トマト農場は、周年栽培ができる。地域での販売と同時に全国にも販売していただき、浜田をトマトの一大産地に育て上げてほしい。従業員の雇用確保の面でも感謝する」と話されました。出荷先は、県内や山口県、和歌山県などで、大手スーパーとの取引を見込んでいます。初出荷式では関係者約50名が試食し、段ボール詰めされたケースを野村社長が運転手に手渡し、トラックを見送りました。





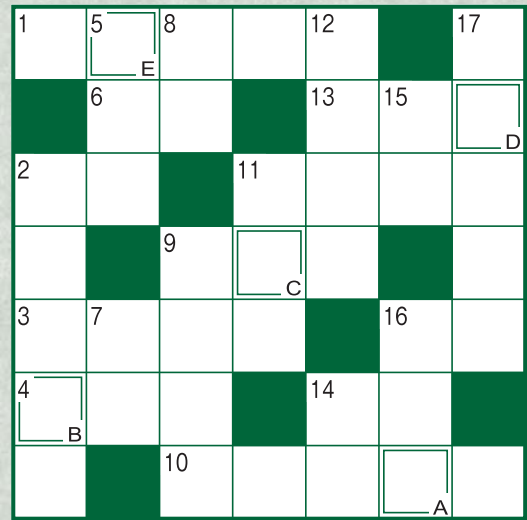
## タテのカギ

- ②磐梯山の南側にある——湖
- ⑤タマチシャとも呼ばれる野菜
- ⑦建物の壁を覆うこともある植物
- ⑧悪の反対語
- ⑨歳末大売り出しの——で2等が当たった
- ⑪陰暦12月の異称
- ⑫自動車の荷物を入れるところ
- ⑭洗濯物をぶら下げます
- ⑯棋士が打つもの
- ⑰腰に巻いてバックルで留めます
- ⑱賛成する人が多い意見を採用すること

## ヨコのカギ

- ①サンタさんが靴下に入れてくれるかも
- ②腰を掛ける家具
- ③自動車を洗ってからかけます
- ④ブームが去った状態です
- ⑥牛や豚などの舌の肉
- ⑨15歳が志学、30歳が而立(じりつ)なら40歳は
- ⑩肉や魚を裁断したときに出る余りのところ
- ⑪赤——だから青になるまで待とう
- ⑬カレー—— ハヤシ——
- ⑭地獄谷にいるものは温泉に入ります
- ⑰それとこれとは話が——だよ

二重マスの文字を A ~ E の順に並べて  
できる言葉は何でしょうか?



答え 

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒693-8585 出雲市今市町106-1  
JAしまね 出雲地区本部 情報システム課 「クイズ」係  
平成30年12月5日（水）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「パンシユウ」



お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## 健康散步 JA島根厚生連

## ウォーキングのススメ

スポーツの秋ですが、みなさん体は動かしていますか？ウォーキングは誰でも簡単にできる有酸素運動です。過ごしやすい季節、ウォーキングに挑戦してみませんか？

ウォーキングの一番の良さはいつでもどこでもお金をかけずにできるところです。また、激しい運動ではないので、性別・年齢問わずに誰でも始められます。ウォーキングの効果は筋肉を動かすことだけでなく、足から脳への刺激、景色や音を感じることも、五感の刺激にもなりといわれています。では、どんな歩き方がいいのか。ウォーキングのポイントをご紹介します。

1. 体全体でリズムカルに歩く。（歩幅はいつもより少し広く歩き、腕を前ではなく後ろに振るようにし、少し息が弾む程度の速度で行うと効果的です。）
2. 視線は上げ、あごは引きます。背中を伸ばし、姿勢よく歩く。（姿勢を正すことで、腰や膝への負担が軽減します。）
3. 膝は伸ばし、つま先を蹴り上げるように進む。（足の裏全体で地面を捉えることが大事です。そうすることでお尻から太ももの裏側にかけての筋肉がしっかり動くようになります。）

以上のポイントに気をつけながら歩くことで、効果もガンとアップします。

いつ行ってもよいですが、食後30分以上は空けてからにしましょう。食べ物の消化吸収に負担がかかりません。また、ウォーキングシューズも大切です。紐で結べるもの、つま先に1センチ程度は余裕があり窮屈ではないサイズ、土踏まずがピタリとフィットしたもの、靴底にある程度の厚みのあるもの、などを選ぶと良いです。健康効果を望むなら1日10分からでも効果があり、美容効果を望むなら1日30分から行うとより効果的です。自分に合ったやり方で、ぜひこの秋の運動にいかげしょうか。





安全・安心届けます  
出雲で採れるうまいもん

# 「ひらたの柿」



## 生産者インタビュー



JAしまね出雲平田柿部会  
小松 正嗣さん

今月は平田地区で「西条柿」「富有柿」「伊豆柿」「陽豊柿」などを7・3ヘクタールで栽培するJAしまね出雲平田柿部会の小松正嗣さんにお話を伺いました！兵庫県出身の小松さんは、大学進学で島根に来られ、卒業後も島根を拠点にバンド活動をしていました。その後は地元で働いていましたが、農業をするために島根に1ターン。平成26年に就農し、柿の栽培を始められました。

### 就農のきっかけは何ですか？

東日本大震災が起きたとき、「生きることに直結する仕事があった」と思ったのがきっかけです。地元兵庫に戻ってパソコン関係の仕事をしていましたが、いてもたってもいられず岩手県でボランティア活動に参加しました。被災地の状況を目の当たりにし、生きることに関わりながら「農業」をやろうと決意しました。

### 柿を選ばれたのはなぜですか？

最初は岐阜県のトマト農家で働いていました

が、出雲で牧場をしている大学の後輩から声をかけてもらって1ターンしてきました。牧場で働いていたときに地元平田の柿農家の方、後の私の師匠のところで「西条柿」を食べ、そのおいしさに感動して柿の栽培を始めました。柿は子どもころから苦手でしたが、そのとき食べた柿が驚くほどおいしく、イメージが変わりました。今もその味を目指して柿を栽培しています。

### 就農していかがですか？

平田地区は柿の栽培にとても適した場所だと思っています。この土地で、部員が手をかけて栽培した柿は、非常に高い商品力があると実感しています。県外の方からも好評です。このおいしい柿をぜひ皆さんに知ってもらいたい。もっと評価してもらいたい。産地を盛り上げ、「ひらたの柿」を有名にするのが自分の使命だと感じています。

### 最後に「ひらたの柿」のPRをお願いします！

高品質な果実を収穫するため、蕾の段階で何分の一かに間引き、実がなつてからも摘果を行います。出荷されている柿はそういった選別をくぐり抜けた「選ばれた柿」です！今年は夏の水不足で小玉傾向ですが、その分非常に甘くおいしい果実になっています。

私は柿を食べて人生が変わりました。それだけの力がある「ひらたの柿」をぜひ皆さん食べてください！





## 柿の栄養

柿はビタミンCが豊富な果物です。大きめの柿を1個食べると、1日に必要なビタミンCの目標摂取量をほぼ満たすことができます。ビタミンCは美肌効果のほか、免疫力を高める効果が期待できます。これからだんだん寒くなり、風邪をひきやすくなる季節に。ピッタリの果物です。β-カロテン、ビタミンB群、カリウムなどのミネラルと各栄養素がバランスよく含まれているのも特徴です。

渋み成分のタンニンには血圧を下げる効果があると言われています。アルコールを分解する酵素も含んでいて、血中アルコール濃度の上昇を抑制するうえ、利尿作用のあるカリウムも含まれているため、二日酔いに効果的です。また、加工品の干し柿は、食物繊維の優れた供給源で、便秘の予防・改善に役立ちます。

## ひらたの柿

### ホームページを開いています！

J Aしまね出雲平田柿部会では、ホームページを開設しています。

facebookなども活用し、新しい情報を常に更新するほか、LINEでお友達になった方には随時お得な情報をお届けしています。



<http://hiratanokaki.com/>

平田柿部会

検索

LINE@  
ひらたの柿  
お友達募集中♪



## 柿の美味しいレシピ

### 柿チーズ蒸しパン



#### 〈材料〉[7〜8カップ分]

- 柿……………1/2個
- 砂糖……………50g
- 薄力粉……………100g
- 牛乳……………50g
- ベーキングパウダー…6g
- スライスチーズ…3枚
- 卵……………1個
- サラダ油……………20g

#### 〈作り方〉

- ①柿を角切りにし、薄力粉(分量外)をうすくまぶす。
- ②小鍋に牛乳とチーズを入れ弱火にかけ、チーズが溶けたらサラダ油を入れ混ぜる。
- ③ボウルに卵と砂糖を入れしっかりと混ぜる。
- ④③に②を入れ混ぜ、ふるった薄力粉とベーキングパウダーを加え、ある程度混ぜたら①を入れ軽く混ぜる。
- ⑤カップに8分目まで④を入れる。
- ⑥鍋に2cmくらいの水を入れ沸騰させ、弱火にして⑤を並べて入れる。
- ⑦鍋と蓋の間にタオルをはさんで蓋をして約15分蒸せば完成。

### 大根ときゅうりの柿酢



#### 〈材料〉[2人前]

- 大根……………50g
- 塩……………少々
- きゅうり……………1/2本
- 甘酢……………大さじ2
- 柿……………1個

#### 〈作り方〉

- ①大根は皮をむき短冊に切る。
- ②きゅうりを大根に合わせて切る。
- ③大根ときゅうりを軽く塩もみし、水気が出たら絞る。
- ④柿のヘタと皮を剥き半分はきゅうりに合わせて切る。
- ⑤残り半分の柿をすりおろし、甘酢と合わせて柿酢を作る。
- ⑥ボウルに柿、大根、きゅうり、柿酢を和えたら完成。



ほっとで楽しいニュースが満載!

## 秋の収穫感謝祭! 各地で農業祭り開催

J Aしまね出雲地区本部は、10月中旬から管内各地で農業まつりを開催しています。今年のテーマは「未来へつなごう!地域の絆、大地の恵み」いずもの米消費拡大プロジェクト」とし、安全・安心な出雲の農畜産物を広くPRすることを目的として開催しました。

11月3日には、出雲地区本部南側駐車場で「第4回J Aしまね出雲地区本部農業まつり」を開催。天候に恵まれ、多くの来場がありました。ステージでは、出雲商業高校吹奏楽部の演奏やJ A女性部の舞台発表、川奈真理さんと華つぼみの皆さんの歌と踊りの歌謡ショーなどが行われ、会場を盛り上げました。屋台コーナーには、西浜いもや神門梨をはじめとした特産品、新鮮野菜の直売所などが多数出店。ブランド化を目指す出雲の地鶏「出雲コーチン」を使用した親子丼も販売されました。

今年も業績還元により商品を多数用意してスタンブラリー抽選会を実施し、会場は最後まで多くの来場者で賑わいました。



出雲商業高校吹奏楽部のマーチング演奏



女性部による舞台発表

## 農林高校の生徒が生産者と交流 提供したぶどう苗木が好評

島根県出雲市の島根県立出雲農林高校の生徒が生産した優良系統「デラウェア」の苗木が、地元の出雲しまね出雲ぶどう部会で改植に使われています。10月11日には食品科学科の2、3年生22人が改植した圃場を見学し、生育状況を確認するとともに生産者と交流を図りました。

老朽化した園地の再生を図るため、同部会では平成28年から優良系統への改植を進めています。今年は1〜2月にかけて3ヘクタールを改植。農林高校が育成した約150本(40アール相当)の苗木も使われました。

当日は、同部会の生産者2戸を見学。生徒から育てた感触を尋ねられた生産者の大坪修さんは「根がしっかりしていて伸びが良い。出てきた芽も大きかった」と絶賛しました。3年生の加村優月さんは「他と比較しても葉が多く、樹も太かった。生産者の皆さんに喜んでもらえて嬉しい」と笑顔を見せました。

今年も250本を育成中で、来年1月に掘り上げを予定しています。部会からの要望に応え、今後も生産量を増やす予定です。

圃場見学後は、J Aしまね荒木支店で部会役員との意見交換会を実施しました。



生産者の話を真剣にメモする生徒たち

## 「美味しまね認証」取得 J Aしまね出雲ブロッコリー部会

J Aしまね出雲ブロッコリー部会が生産するブロッコリーが、県版農業生産工程管理(GAP)制度「美味しまね認証」の認定を受けました。部会員64人での団体取得は、農産物では最大規模。10月10日の審査会で認定を受け、11月2日には、J Aしまね出雲地区本部で認証書交付式を行いました。

これからの時代、販路拡大にはGAP取得が不可欠として、部会の役員会で取得の方針を固めたのが昨年9月。講習会に合わせた美味しまね認証の勉強会などを通して意思統一を図りました。今年8月上旬には、1週間をかけて、部会役員、J A、県の職員が64戸全戸を巡回。圃場や施設の確認・改善を行いました。部会員からは「整理整頓ができてよかった」「作業の効率化にもつながる」という声も上がっています。部会員はその後も増え、審査を経て加わっていく予定です。

交付式では島根県東部農林振興センター出雲事務所の山本智之所長が、稲田輝夫部会長に認定証を手渡ししました。稲田部会長は「継続していくことが大事。作業時の事故防止も含め、食の安全・安心に努めたい」と話しました。交付式後は出雲市役所を訪問。出雲市農林水産部の池田部長にブロッコリーを手渡し、認証取得を報告しました。



J A出雲地区本部での認定書交付式



出雲市役所を訪問し認証取得を報告



## 今年もかに食べ放題 JAしまね出雲地区本部ラピタ

ラピタ本店4階特設会場で今年も「かに道場」がオープンしました。11月1日に開かれたオープニングセレモニーには約40人が参加し、山のように盛られた新鮮なベニズワイガニを心行くまで味わいました。

かに道場は、4～9月にピアガーデン事業を展開するラピタが、冬の時期にも来場者に喜んでもらえるイベントとして平成27年から実施しています。

営業時間は17時から21時。来年の2月28日まで年末年始を除いて毎日営業します。定額制のバイキング方式で、制限時間90分の食べ・飲み放題。入場料は成人男女が3,900円。中学生以上20歳未満が2,900円で、小学生以下は1,900円。団体で入場の場合、10人ごとに1人分の料金が無料になります（金・土・日・祝日は対象外）。予約・問い合わせは出雲地区本部生活部プライダル課、(電)0853(21)6063。



新鮮なベニズワイガニを楽しむ来場者

## 「キラリ推進隊」受嘱 JAしまね出雲地区本部

JAしまね出雲地区本部は10月31日、出雲警察署で反射材着用推進リーダー「キラリ推進隊」の委嘱を受けました。キラリ推進隊は、自らが率先して夜光反射材を身に付けて歩くことで、その姿を見た歩行者や自転車の運転者に対し「夜光反射材を着用しよう」という気運を醸成することを目的としたものです。例年日没時間が早まるこの時期に委嘱が行われています。

委嘱式後は市内の交差点で反射材の配布活動も行い、反射タスキを身につけた推進隊員らが通行人に交通安全を呼びかけました。

同地区本部ではこのほかにも、中学生への夜行反射材贈呈や市へのカーブミラー贈呈など、交通事故未然防止活動を行っています。



委嘱を受ける  
JAしまね出雲地区本部吉田博幸副本部長

## JAしまね種畜共進会 永瀬哲也さんが乳牛グランドチャンピオン

JAしまねは10月20日、松江市の島根中央家畜市場で平成30年度島根県種畜共進会を開催しました。日々の飼育管理技術や改良の成果を競うもので、今回は県内各地域から肉用種牛46頭、乳用種牛32頭が出品されました。出雲地区本部管内からも肉用種牛5頭と乳用種牛11頭が出品され、船津町の永瀬哲也さんの「IDEE サンチエス ルイ ET」が乳用種牛の部でグランドチャンピオンに輝きました。

出雲地区本部管内のその他の受賞者は下記の通りです。

乳用種牛の部

河村保志さん「リバービレッジ MS マツカチエン サンデー」2席

長廻康治さん「NF アレックス ジュラー」3席

河村保志さん「リバービレッジ ゴールド シド プリティー」4席

和田健敏さん「WF エルヒー ジョビアン」5席



永瀬哲也さんの「IDEE サンチエス ルイ ET」

## 直売会員が消費者と交流 ラピタ農産物直売会感謝祭開催

JAしまねラピタ農産物直売会は10月27日と28日の両日、ラピタ全店で感謝祭を開催しました。直売会商品を購入した人を対象にガラボン抽選会を実施。管内に8店舗あるラピタ各店で抽選会を実施し、交代で64人の会員が直売コーナーの利用者と交流しました。

ラピタ本店では27日に同直売会青年部の企画でネギ焼を販売。軽トラ市も注目を集めました。同直売会の平井忍青年部長は「店頭でPRすることで、地元の生産者が作ったものであることを知ってもらいたい」と話しました。

同直売所はラピタ全店にある直売コーナーに農産物や加工品を出品しています。生産者の顔が見え、安心と親しみが持てると好評です。平成30年度は販売高4億3,400万円を計画しています。



店内の軽トラ市が注目を集めた



## 米の食味コンクールでレベルアップ JAしまね出雲稲作研究会

JAしまね出雲稲作研究会は10月25日、JAしまね出雲地区本部で平成30年度「まい米コンクールいずも」を開催しました。同会の生産者55人が「コシヒカリ」「きぬむすめ」「つや姫」を出品。食味分析の結果、塩野一男さんの「コシヒカリ」が総合1位に輝きました。受賞した米は11月26日、27日の両日に岐阜県で開かれる「米・食味分析鑑定コンクール：国際大会in飛騨」に出品されます。

このコンクールは、消費者に求められる良食味米の生産を迫及することを目的に、毎年開いています。今年も国際大会の審査基準に合わせ、整粒値も測定しました。同研究会の安食哲夫会長は「規模によってそれぞれ取り組み方は違うが、おいしい米を作りたいというのは共通の願い。先々での販売のために、いい米、売やすい米を作りたい」と話しました。



あいさつをする安食会長

## JAしまねカップ開催 JA共済のお知らせ活動も実施

出雲ミニバスケットボール連盟は10月13日、14日の両日、「第7回JAしまねカップ兼第45回島根県ミニバスケットボール大会出雲地区予選」を開催しました。この大会は小学生の健全育成および地域に根ざした活動として、JAしまねが共催しています。

今年も出雲市内の小学生男子10チーム、女子14チームの計24チームが出場し、男子は塩冶オールスターズ、女子は大津ドリームズが優勝に輝きました。

また、13日にはカミアリーナ会場の特別ブースでJA出雲地区本部共済課の職員がアンケートを実施。ご協力いただいた方にガソリンリッター10円引き券をお渡ししました。インターネットでお見積もりができることをお知らせするなど、JA共済事業を知ってもらいたい機会になりました。



JA共済アンケートも実施

## 小学生が菌床しいたけの収穫体験 出雲しいたけ部会西部支部

出雲市立高松小学校の2年生33人が10月5日、JAしまね出雲しいたけ部会の三島茂部会長のハウスで、菌床シイタケの収穫を体験しました。

地域で働く人の話を聞き生活との関わりを学ぶ授業で、いくつかの訪問先からシイタケ農家を選んだ児童が参加。同部会西部支部は食農教育活動の一環で平成28年から協力しています。

収穫を体験した児童は、シイタケ農家の仕事について熱心にメモを取りながら質問。地元で栽培される農産物への愛着を深めました。

三島部会長は「しっかり勉強して来てくれて、良い食育体験になった。シイタケ栽培に興味を持ってもらいたい」と話しました。



菌床ブロックについて説明する三島部会長

## 園児がトウモロコシの収穫体験 出雲青年連盟佐田支部

JAしまね出雲青年連盟佐田支部は10月24日、同支部が管理するハウスで、須佐保育所、窪田保育所の園児たちを対象にトウモロコシの収穫体験を行いました。毎年実施しているいちご狩りに代えて実施したもので、18人が参加しました。

園児たちは、積極的にトウモロコシをもぎ取り、「取れたよ、見て見て!」と同支部の盟友たちにアピールしていました。

八幡陸支部長は「実際に畑に実っているトウモロコシを見て、収穫するというのは貴重な体験になったのではないかと思います。みんな笑顔でいっぱいでした。今後もいろいろなものに興味を持ってもらえたら嬉しいです」と話しました。



トウモロコシを収穫する園児たち



## ブロッコリーで料理教室 いずも食材の日

JAしまね出雲地区本部は10月19日、ラピタ本店2階の「ふれあいの家出雲 緑」でブロッコリーを使った料理教室を開催しました。同地区本部が広報誌などで募集し、11人が参加。レシピを紹介し、料理に使ってもらうことで消費拡大につなげるのが目的です。

同地区本部では、地産地消の取り組みとして月1回「食材の日」を設け、JA管内の特産品をPRしています。当日は参加者に「食材の日」の趣旨を簡単に説明した後、料理を開始。ブロッコリーを使ったパスタや中華炒め、スープなどを作りました。

参加者は「素材の味を活かした料理が多くて気に入った」「また機会があれば参加したい」と感想を話しました。



パスタソースを作る参加者

## 島根ぶどう園コンクール 島根シャインマスカット品評会褒章授与

JAしまねは10月23日、同JA営農経済本店で平成30年産島根ぶどう出荷反省会を開催しました。生産者代表と市場、関係機関が、本年産の生産・販売結果を報告するとともに来年産に向けて生産・販売方針を協議しました。また、同会の中で第33回島根ぶどう園コンクール（品種デラウェア）と平成30年産シャインマスカット品評会（8月2日開催、受賞者はJAしまねびより8月号掲載）の褒章授与がありました。

ぶどう園コンクールでは、出雲地区本部から大国昭二さんが島根県知事賞を受賞されました。



ぶどう園コンクール受賞者（後列左）大国昭二さん  
シャインマスカット品評会受賞者（後列右）前島英樹さん  
（前列左より）神田淳一さん、浅津英雄さん、門脇雅弘さん、伊藤康浩さん

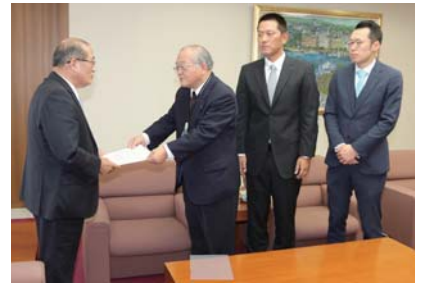
## JA含む3者が要望書提出 商環境に対する考え方の見直しを要望

JAしまね出雲地区本部、(有)藤増ストアー、(株)ウシオの代表者らが11月2日、出雲市役所を訪れ、長岡秀人出雲市長に「小売業出店に対する要望書」を提出しました。市内商環境が飽和状態にある中、地元小売業として思いを伝え、行政の姿勢や考え方の見直しを要望しました。

島根県は、平成26年の統計で人口10万人あたりのスーパーマーケット店舗数が全国1位となっています。全国平均の2倍以上という異常な数値で、出雲市内では現在も増え続けています。農地を潰してまで更なる開発をすることになれば、地元小売業、ひいては地元取引企業の疲弊をも招くという現状を伝えました。

同地区本部の石川寿樹本部長は「中山間地域の店舗も全体で収益が上がらなければ、継続が難しくなる。中山間地域を守っていくためにも配慮をお願いしたい」と要望。藤増ストアーの藤江信賢社長、株式会社ウシオの牛尾篤史社長も「地元企業がなくなれば、地域の食文化もなくなっていく」と訴えました。

地元小売業としての思いを書面で伝え、今後の展開につなげていく考えです。



長岡市長(左)に要望書を渡す石川本部長

## 「おばあちゃんのくろまめ」 栽培経験をもとに絵本を執筆

「農業の楽しさを子どもたちに伝えたい」と、絵本作家の鎌田暢子さんが黒豆を題材にした絵本「おばあちゃんのくろまめ」を執筆しました。福音館書店が発行する月刊「かがくのとも」1月号に掲載される予定です。

鎌田さんは10年ほど前に出雲に帰郷し、農業を始めました。「おばあちゃんのくろまめ」の執筆を始めたのは4年前。黒豆を育てた様子を絵本にしようと、観察日記をつけることから始めました。

科学の本ということで、詳細に至るまでじっくりと観察してスケッチし、専門家に確認をしながら話を詰めていきました。JAしまね出雲地区本部中部営農センターの職員も栽培方法の確認に協力しました。何年もの観察を経て描かれた絵からは、畑の空気が伝わってきます。

鎌田さんは「作物を育てる楽しさをこの本で味わってもらいたいです」と話しました。



12月上旬発売予定の1月号表紙



## 西浜いもの産地 湖陵町で子どもたちが収穫体験

### 出雲青年連盟恒例のイモほり大会

JAしまね出雲青年連盟は10月21日、湖陵町の観光イモほり農園でイモほり大会を開催しました。農業の大切さ、秋の収穫への感謝のころを実体験してもらいたいと毎年開催しています。

当日は65人（うち子ども30人）が参加し、それぞれ割り当てられた区画に埋まっているサツマイモを手で掘り起こしました。また、宝探しイベントも行い、土に埋まったカプセルを見つけた参加者にぶどうジュースやあんぽ柿をプレゼントしました。

参加した子どもたちは「初めてのイモほり、楽しかった」などと感想を話しました。



青年連盟のイモほり大会



「なかよしコアラ」の子どもたち

### 子育て支援学級 「なかよしコアラ」が収穫体験

四絡地区の子育て支援学級「なかよしコアラ」が10月30日、湖陵町の大山オーナー農園で特産の西浜いも（サツマイモ）の収穫体験をしました。農園管理人の鎌田勉さんが提案し、今年初めて開催。親子約20人が、四絡地区からバスに乗って西浜いもの産地を訪れました。子どもたちは保護者の方の手を借りながら収穫を楽しみ、現地で焼き芋も味わいました。

四絡コミュニティセンターの子育て支援部長、三吉章子さんは「街中では自然とふれあえる機会が少ないので、しっかり土に触れて、心を開放してもらいたいと思います」と話しました。

ほっとで楽しいニュースが満載！

## 健康ライフかわら版

### 「気持ちよ〜く体を動かして 回コモを予防しましょう！」

#### ◇最近、運動をしていますか？

運動をしないと、骨、関節、筋肉などの運動器が衰え、「**回コモ**」になる危険性があるとされています。「**回コモ**」とは、**回コモティブシンドローム**（運動器症候群）の略語で、骨、関節、筋肉などの運動器の衰えにより、要介護になったり、その危険が高い状態を言います。

#### ◇7つの回コモチェックをしてみましょう。

- 片脚立ちで靴下をはけない。
- 階段を上がるのに手すりが必要。
- 家の中でつまずく、滑る。
- 15分くらい続けて歩くことができない。
- 横断歩道を青信号で渡りきれない。
- 2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難。
- 家のやや重い仕事が困難である。  
(掃除機の使用、布団の上げ下ろし)

**一つでも当てはまったら、要注意です。**

#### ◇ロコトレ(ロコモーショントレーニング)で、バランス能力や下肢筋力をつけましょう！

##### バランス能力をつける「片脚立ち」

##### めやす

##### 左右1分間ずつ、1日3回

- 姿勢をまっすぐにして行うようにしましょう。
- 支えが必要な人は、十分注意して、机に両手が片手をついて行います。

転倒しないように、必ずつかまるものがある場所で行いましょう。



指をついただけでもできる方は、机に指先をついて行います。



床につかない程度に、片脚をあげます。

##### ！ポイント！

- 支えやつかまるものがある安全な場所で行いましょう。
- 無理に試して転んだりしないように注意しましょう。
- 体に不調がある時は、控えましょう。

まずはできることから…

**若いうちから、1日10分でも長く歩くことから始めましょう。**

#### ◇ストレッチのすすめ

筋肉をゆっくり伸ばすストレッチは、心身のリラックス効果があります。血行を良くして筋肉の活動を高めます。そのため、肩こり腰痛やケガを予防する効果もあります。良い姿勢を意識することで呼吸や血流が整い、仕事の効率もアップするかも?!無理のない姿勢で、ゆっくり体をほぐしましょう。

詳しくは、**島根県 回コモ** で検索! **みんなでめざそう!回コモ予防で健康長寿!**

問い合わせ先 **出雲保健所健康増進課 TEL 21-8785**



出雲市

# アグリビジネススクール

受講生  
募集!!



## 「レディース&シニア 産直野菜講座」

を受講して、産直出荷しませんか!



## 「柿・ぶどう・いちじく・菊」

の「栽培技術」を学んでみませんか!

出雲市アグリビジネススクールでは、次の5講座を1月から12月にかけて実施します。  
今回は1月から3月までの各講座の受講生を募集します。  
新規就農・定年帰農をめざす人にお勧めです。

- 受講期間／平成31年1月から3月 ●受講料／3千円※ ●定員／各講座10名
- 応募要件／①出雲市に住民票を有する人、若しくは出雲市で農業をはじめの人
  - ②研修会場まで自力で通うことができる人
  - ③必要最小限の農具を使用できる人
  - ④受講中のけが等に備え傷害保険に加入できる人  
(保険料は受講生負担。保険の紹介はできません)

※平成31年1月から3月までの3か月間の受講料です。  
平成31年4月から12月の9か月間の受講料は別途必要になります。

### レディース&シニア産直野菜講座

- ところ／JALまね出雲地区本部  
東部営農センター・研修ほ場(東福町)
- 研修内容／産直出荷に必要な知識の  
習得研修、野菜栽培研修



### 柿チャレンジ講座

- ところ／JALまね出雲地区本部  
東部営農センター・松山店  
研修ほ場(多久谷町・多久町)
- 研修内容／座学・栽培研修



### ぶどうチャレンジ講座

- ところ／県出雲合同庁舎、  
県農業技術センター  
研修ほ場(浜町)
- 研修内容／座学・栽培研修



### いちじくチャレンジ講座

- ところ／多伎いちじく館  
研修ほ場(多伎町)
- 研修内容／座学  
栽培研修



### 菊チャレンジ講座

- ところ／JALまね出雲地区本部  
荒木支店  
研修ほ場(荒茅町)
- 研修内容／座学・栽培研修



- 座学では、栽培方法の基礎知識等を講義で学びます。
- 栽培研修では、研修ほ場で、栽培技術や管理作業などを学びます。

申込期限

12月7日(金)

申し込み  
おたずね

出雲市役所 農業支援センター TEL 21-6122 FAX 21-6998





出雲市大社町  
こぎん はつお  
小銀 初男さん (81歳)  
なをみさん (78歳)



大社町の小銀さんご夫婦は、地元の特産「デラウェア」を27アールで栽培しています。昭和30年代後半に養蚕業から切り替えて栽培を始め、50年以上になります。このほか水稲栽培を47アール、家庭菜園で野菜も栽培しています。

「昔はぎっしり実が詰まったものが良いとされていましたが、今は食べる人のことを考え、ゆるい房が規格になっています」と話す初男さん。食べやすい“ゆる房”にするためには「1回目のジベレリン処理が特に大事」と強調します。なをみさんは「経験は大事ですが、天気や樹勢にもよるし、毎年が初めてのようなものです」と難しさを話します。ハウスを巡回し、房の様子を見ながら丁寧にジベレリン処理を行い、高品質なぶどう作りに努めています。今年6月に開かれた品評会では、JAしまね出雲地区本部長賞を受賞されました。

お二人の趣味はゲートボール。以前と比べると大会も少なくなりましたが、今でも一緒に参加しています。また、初男さんはグラウンドゴルフと囲碁にも取り組んでいます。地元の囲碁クラブの大会に参加するほか、JAの囲碁・将棋大会も楽しみにしています。「外に出て人と関わるのが楽しみです」と話す、ますます元気なお二人です。



### 10月講座

## 「秋の遠足 学び旅 大人の社会科見学」

JAしまね出雲地区本部は10月10日、いずもJA女子大学の10月講座「秋の遠足 学び旅 大人の社会科見学」を開きました。女子大学生14人が参加し、(株)イ農ベルみだみが栽培するハウスで「菌床しいたけ」の収穫を体験しました。

はじめにJAのしいたけ担当者が出雲の菌床しいたけのことや、収穫の仕方について説明。女子大学生たちは、美味しそうなしいたけを選んで収穫しました。収穫したしいたけを見ながら新鮮なしいたけの見分け方も説明し、女子大学生たちは興味深そうに聞いていました。

収穫後は、同社の出羽秀治代表取締役社長から栽培についてお話を聞いた後、採れたてのしいたけをバ



Smile

きらりスマイル

小林拓さんは10年前に出雲に帰郷し、家業の酪農を始めました。現在ホルスタイン250頭を飼育しています。以前より規模を拡大し、従業員も雇用。ローテーションで休みもあります。また、ご家族で経営方針、役割分担、労働条件などについて話し合い、家族経営協定を締結。労働時間もきっちりと定め、良好な労働環境で仕事をしています。

帰郷した当初は、「両親の仕事を手伝わなければ」という思いで作業として牛と接していた拓さん。ある日、いつものように搾乳をしていたところ、急に涙が込み上げてきたといいます。牛が命を振り絞って牛乳を出してくれていること、そのおかげで自分が大きくなったことへの感謝が理由だと、しばらく考えて気づきました。

拓さんは、この出来事をきっかけに、食農教育活動に力を入れ始めました。小林牧場は酪農教育ファームの認証牧場にもなっています。「牛乳も、他の食べ物も、命をいただいているのだということを伝えたい」と話す拓さん。酪農体験を受け入れたり、授業の一環で地元の学校に出向いたり、子どもたちに食と命の大切さを伝えています。

出雲市西郷町

小林

拓さん(36歳)

ターしょうゆ焼きにして試食しました。質問の時間も設けられ、「菌床ブロックはどうやってつくられますか?」「栽培に上手、下手はありますか?」などたくさんの質問が出ていました。





わが家の  
アイドル  
わが家自慢の  
アイドルをご紹介します!



かじたに みう  
梶谷 美羽ちゃん(6歳・右)  
ゆう  
優羽ちゃん(6歳・左)

出雲市島村町

美羽ちゃんと優羽ちゃんは双子の姉妹。とっても仲良しで、家ではいつも一緒に遊んでいます。小学校では違うクラスですが、それぞれお友だちと校庭で遊んだり、ピアノを吹いたり、楽しい学校生活を送っています。

長女の美羽ちゃんは優しい性格で、家ではお手伝いをよくしてくれます。好きな科目は社会を学べる生活科。体育も好きで、楽しく体を動かしています。次女の優羽ちゃんは図工の授業でモノを作るのが大好き。国語や算数も好きです。人見知りをしない明るい性格で、お客さんも元気におもてなしてくれます。

9月から習っている習字も「すごく楽しい!」と口をそろえる二人。楽しいことがいっぱいの元気な姉妹です!

おとうさん、おかあさんからの一言

二人仲良く元気に大きくなってね。

JAしまね出雲女性部

グループ紹介

神西地区「手芸サークル」グループ 代表 須谷純子さん

JAしまね出雲女性部神西支部「手芸サークル」は、毎月1回、JA神西支店の和室で手芸を楽しんでいます。手芸が好きなメンバーが集まり、平成26年に結成しました。現在19人で活動しています。

着物などをリメイクしたエコ作品を作るほか、最近は「ものづくり」全般に幅広く取り組んでいます。9月には今話題のハーバリウムを作りました。JA生活指導員から面白そうな提案があれば柔軟に取り入れ、新しいことにも挑戦しています。

メンバーそれぞれ発想力が豊かで、家の光を参考にした作品にも素敵なアレンジが加わります。既存のキットを使って人形作りをしたときも、オリジナリティあふれる作品が出来上がりました。他のメンバーの思いもよらないアイデアに刺激を受けることもあります。アイディ

須谷代表より一言

作ったものが皆さんに喜んでもらえるのと、「やってよかった」と思います。夏に作った保冷剤を入れて首に巻けるタオルは大好評でした。何でも安く手に入る時代ですが、自分で作る喜び、達成感は格別です。これからも仲間たちと作る喜びを感じながら活動を続けていきたいと思っています。



アを出し合ったり、お茶を飲みながらおしゃべりしたり、仲の良いメンバーたちと楽しく活動しています。できた作品はそれぞれが使ったり、人にあげたりするほか、地区の文化祭でも展示・販売をしています。今月はラピタ本店「ふれあいの家 縁」にも作品が展示されています。

神西支店 岡田支店長のメッセージ

手芸サークルの皆さんは、主に家の光で紹介されている手芸品を参考に作品を作られ、10月の神西総合文化祭で作品を展示、販売するなど活発に活動をしていただいております。現在ラピタ2階「ふれあいの家 縁」にて作品の展示中ですので、皆様ぜひ御覧いただきたいと思っております。今後とも、元気で楽しく活動を続けられ、さらにすばらしい作品を作られることを祈っております。



読者のページ

## おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

### おたより大募集

皆さまからの「おたより」を募集しております。ハガキに、聞いて欲しいこと、日々思うこと、俳句や川柳、絵手紙や写真などのご投稿お待ちしております。  
(匿名希望の方は明記してください)

〒693-8585  
出雲市今市町106番地1  
JAしまね出雲地区本部内  
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛  
✉メールでの投稿も大歓迎!  
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

●「西条柿」がおいしくて、毎日食べています。夏が暑かったせいか、甘みが強いように思います。「富有柿」が楽しみです。  
(万田町 N・Kさん)

出雲の自慢の風景を素敵なお表紙絵にしてみましたのでぜひお楽しみください!  
●JAの農業まつりに行ったら保育園の先生や近所の人に会い、おいしいものや野菜の話で盛り上がりました。ふわふわドームやミニSLもあり、ポン菓子までもらえて子どもがすごく喜んでいました。  
(外園町 F・Aさん)

JA：今年夏の暑さで小玉傾向ではありますが、その分糖度は非常に高くなっているようです。本誌が発行されるころには「富有柿」も最盛期を迎えていると思います。楽しみです!  
●JAしまねびよりの表紙絵を描いている野々村直通先生にラピタ本店のイベントでお会いできました。ステキな似顔絵を描いていただき、嬉しく、よい思い出となりました。これからの表紙絵も楽しみにしています!!  
(今市町 M・Jさん)

●今が旬の西浜いも。おいしいですよ!先日ケーブルテレビで生産組合の組合長さんのインタビューを見させてもらいました。ちょうど大学いもを作っていたところでしたが、ちょっと違う料理方法で参考になりました。じゃがいもの代わりにさつまいもを使って肉じゃが(?)にするのも良いですよ。  
(塩冶町 K・Rさん)

JA：ケーブルテレビ番組「JAいずもびより」では、毎月レシピも紹介していますので、ぜひバリエーションを増やすのに活用ください。ご提案いただいたさつまいもの肉じゃが(?)、試してみます。

JA：野々村先生作の似顔絵、よい記念になりますね!今月号の表紙は紅葉のきれいな立久恵映です。

JA：農業まつりにお越しいただきありがとうございます!好天に恵まれ、盛況でした。お祭りのような場所だとお話しもいつも以上に盛り上がりですね。  
●他に絵手紙コーナー等ありましたら嬉しいですよ。  
(湖陵町 O・Mさん)

JA：ご提案ありがとうございます。絵手紙や写真、イラストなども、この「おたより広場」でできるだけご紹介させていただきたいと思えます。ご投稿をお待ちしております。

### 生産資材課からのお知らせ

## 当用配送(肥料・農薬・飼料)変更のお知らせ

いつも、生産資材をご利用いただきありがとうございます。さて、このたび、配送数の減少にともない、平成31年1月から、現行の料金での当用配送を継続するため、下記のとおり配送回数を集約させていただくことになりました。つきましては、ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 当用配送回数の変更……週1回(金曜日配達)  
※1月4日、5月3日を除きます。
- 変更時期……平成31年1月～

問合せ先  
営農部 生産資材課  
(21-6047)



生産資材課からのお知らせ

# 期限切れ農薬・空容器の回収

期限切れの農薬、農薬の空き容器の回収を行います。

処分を希望される方は、営農センターまたは支店備え付けの農薬廃棄処理申込書に記入して、11月30日までに提出して下さい。

廃棄処分については有料となりますので、処理料金等詳しいことは各営農センターまたは生産資材課までお問い合わせ下さい。

回収時期は1月下旬を予定しています。

申込み頂いた方には、改めて回収日、回収場所をお知らせ致します。

## お問い合わせ・お申込み先

- |            |         |            |         |
|------------|---------|------------|---------|
| ● 中部営農センター | 31-9055 | ● 河南営農センター | 43-7007 |
| ● 東部営農センター | 62-9059 | ● 南部営農センター | 84-0213 |
| ● 西部営農センター | 53-2168 | ● 生産資材課    | 21-6047 |

# 俳句の広場

選者 安食彰彦先生

## ◆ 月間最優秀賞

山粧ふステンンドグラスめく夕日 稲岡町 小豆澤典子

選者評

夕日がステンンドグラスの窓から赤や青や黄色の光線となり、絵画的、装飾的に山を粧っているように見える。

## ◆ 月間優秀賞

山合ひの刈田を急ぐ入り日かな 本庄町 森脇英徳

大根蒔く背中をぬらす通り雨 佐田町 丹後漁舟

蕎麦は実に三瓶は遠く雲を抱く 常松町 船田美津子

## ◆ あなたの俳句・川柳を募集します

◆ 応募方法  
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、ハガキまたはFAXでご応募ください。  
※12月号掲載分の川柳の応募メ切りは11月30日(金)必着です。※1月号掲載分の俳句の応募メ切りは12月28日(金)必着です。※お一人様それぞれ3句までご応募いただけます。

## ◆ あて先

〒693-8585 出雲市今市町106-1  
JAしまね出雲地区本部俳句の広場係または川柳の広場係  
(FAX: 21-6249)  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。※応募作品の一切の権利は、JAしまね出雲地区本部に帰属するものとします。※月間最優秀賞にはUFJニコス券3,000円分、月間優秀賞にはUFJニコス券1,000円分を進呈いたします。※受賞作品については地区名、氏名(または雅号)を掲載します。





間もなく  
キャンペーン期間  
終了!

キャンペーン期間

平成30年4月2日 - 平成30年12月28日

# JAしまね 年金指定替え キャンペーン

期間中に年金受取口座をJAしまねへ  
変更いただいた方へいずれかプレゼント



## お受取先をJAしまねに 変更するには!

国民年金・厚生年金・共済年金の変更は  
「**年金受給権者受取機関変更届**」  
にご記入いただくだけで、とても簡単です。  
(基金等、様式が異なるものがあります。) 現在お受取りの金融機関への連絡等は必要ございません。

年金受給権者 受取機関変更届		平成 年 月 日 提出	
①年金証書の基礎年金番号	受給しているすべての年金の実況を希望する場合は下記にチェック	変更する年金を指定する場合は以下に年金コードを記入	②変更年月日
受給権者氏名 (フリガナ)			月 日 年
③登録番号 (フリガナ)			電話番号
住所 (フリガナ)			都 市 区 町 村
口座番号(お預けの口座)を記入		金融機関(お預けの口座)を記入	
印		印	
※口座番号を必ず確認して0001 ※お預け口座は指定できません。			
④変更後の口座番号	⑤変更後の口座番号	⑥変更後の口座番号	⑦変更後の口座番号
⑧変更後の口座番号	⑨変更後の口座番号	⑩変更後の口座番号	⑪変更後の口座番号
⑫変更後の口座番号	⑬変更後の口座番号	⑭変更後の口座番号	⑮変更後の口座番号
⑯変更後の口座番号	⑰変更後の口座番号	⑱変更後の口座番号	⑲変更後の口座番号
⑳変更後の口座番号	㉑変更後の口座番号	㉒変更後の口座番号	㉓変更後の口座番号
㉔変更後の口座番号	㉕変更後の口座番号	㉖変更後の口座番号	㉗変更後の口座番号
㉘変更後の口座番号	㉙変更後の口座番号	㉚変更後の口座番号	㉛変更後の口座番号
㉜変更後の口座番号	㉝変更後の口座番号	㉞変更後の口座番号	㉟変更後の口座番号
㊱変更後の口座番号	㊲変更後の口座番号	㊳変更後の口座番号	㊴変更後の口座番号
㊵変更後の口座番号	㊶変更後の口座番号	㊷変更後の口座番号	㊸変更後の口座番号
㊹変更後の口座番号	㊺変更後の口座番号	㊻変更後の口座番号	㊼変更後の口座番号
㊽変更後の口座番号	㊾変更後の口座番号	㊿変更後の口座番号	㊿変更後の口座番号





# 出雲市農政会議だより

平成30年11月17日

No.80

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JALまね出雲地区本部 営農企画課内)  
発行責任者：事務局長 原田 透

## 【活動内容報告】

### ○第4回JALまね出雲地区本部 農業まつりへ参加

11月3日、農政会議では、地産地消・米消費拡大への理解を深めることを目的に、JALまね出雲地区本部で盛大に開催された農業まつりに参加しました。

見事な秋晴れの中、安達会長より「7月豪雨災害および北海道胆振東部地震被害への募金活動のご協力への御礼、来年4月の統一地方選挙並びに、7月実施予定の参議院選挙への協力依頼」述べるとともに、JALまね役員、来賓の方々等と、この1年の収穫に感謝して農政会議が提供した餅を用いて、オープニングセレモニーの後の恒例の餅まきを行いました。今年も大勢の皆様にご参加いただき、大変賑やかな農業祭りとなりました。



## 出雲地区本部理事会報告

10月19日に開催された出雲地区本部理事会の中で協議された主な議題と内容は次の通りです。

### 〈協議事項〉

- (1) 大口貸出金の承認について
- (2) 大口貸出先条件変更の承認について
- (3) 平成30年度業績還元実施(案)について  
農業振興および地域貢献を目的に、各農業祭りへの助成、グリーンセンターでの正組合員感謝セール、ラピタ利用者への還元等の業績還元を行います。
- (4) 店舗再編について
- (5) 次期中期3ヵ年計画について(中間報告)
- (6) 認定農業者交流会の開催について

昨年に引き続き、認定農業者(および認定新規就農者)のJAに対する理解を含めることを目的に、11月から12月にかけて交流会を開催します。

### 〈報告事項〉

- (1) 米の集荷実績について
- (2) 平成30年9月末事業実績について
- (3) ブロック運営委員会の開催について  
下記の日程で開催し、地元組合員の意見・要望・助言等を聞かせていただきます。  
11月30日(金)：東部ブロック  
12月 3日(月)：西部ブロック  
12月 4日(火)：河南ブロック  
12月 5日(水)：中部ブロック  
12月11日(火)：南部ブロック





# 冬の手入れが 翌年の出来を決める アスパラガス

板木技術士事務所 ● 板木利隆

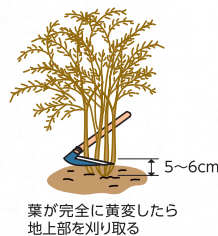
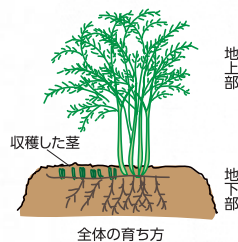
アスパラガスは野菜の中では長命で、一度植えれば数年は収穫が楽しめます。毎年良い収穫物を得るには、冬の適切な手入れが大切です。

若芽の収穫を一定日数で打ち切り、芽を伸ばしたままにすると、葉が開いて丈が伸び、葉の光合成作用が旺盛に行われ、秋になると同化養分が根に蓄えられ、11～12月には株全体が休眠に入ります。霜が3～4回降りると葉の黄化が進み、休眠はいつそう深まってきます。

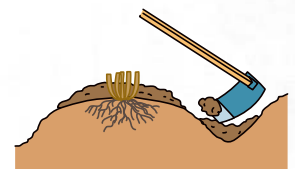
ここから先の手入れで大事なことは、葉が完全に黄変し、休眠が深まっている頃を見計らって、地際から5～6cm上のところで葉を刈り取ります。この枯れ葉には茎枯れ病などの病原菌が付いているので、落ちた枯れ葉と共に畑の外に持ち出し、焼却または廃棄します。この処置が不十分だと、病原菌が茎葉の中で越冬し、翌年の発生源になるからです。できるだけ丁寧にかき集めて処分することが肝心です。

これら病害が発生すると、数年たった大株でも枯死し、大減収になってしまいます。

茎葉をきれいに片付けたなら、まず株元に多くの土寄せをしてい  
た場合には、土を畝間に戻します。土寄せが少なかった場合には、そのまま畝間の通路部

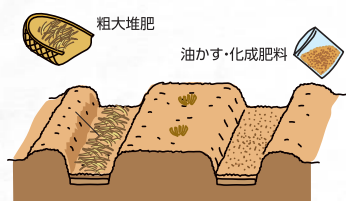


分を中耕しながら、畝の両側に深めの施肥溝を作り、その中に粗大堆肥（発酵度は中程度）と油かす、緩効性の化成肥料を施し、アスパラガスの根株を深く埋めるようにし、畝上に土を大きく上げておきます。こうすることで根株を冬の寒気から守ることができます。寒さが厳しい地域ほど土を大きく盛り上げることが大切です。



こうして越冬後の3月ごろ、芽の萌芽（ぼうが）に支障のない程度に土を取り除き（寄せ土戻し）、畝間に土を落とします。このとき春の追肥として、化成肥料や有機配合の肥料などを、1株当たり各大さじ3杯程度を目安に与えておきます。再三土を動かすことにより、地面付近に落ちていた雑草の種子の発芽を抑えられ、翌年の除草の手間が省けます。

栽培年数が長くなり、株元の根系が過密になり、株全体が浮き上がるようになったら、冬の休眠中に株全体を掘り上げ、分割して他の畑に、株間を広げて植え替えることで、再び勢いは回復するでしょう。



畝間の通路部分を中耕しながら施肥

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



# JALまね あったか キャンペーン2018

キャンペーン期間 2018. 11.1(水)~12.28(金)

期間中、新規または増額で定期貯金(期間1年以上)を10万円以上ご契約いただいた方へ

**どどーんと最大3つの特典プレゼント!!**

上乗せ金利の適用があるものを除きます。窓口でお預入れいただいたものに限ります。個人の方に限ります。

**特典1** ポケット付きでお買い物に便利。  
**ベジタブルバッグ**



濱文様  
X  
CHORIS

※写真はイメージです。  
※品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

**さらさら** 右記のいずれかのお取引がある方には  
**特典2をプレゼント!**  
**特典3は抽選で1,000名様にプレゼント!**

**特典2** 大容量なのに小さく畳めます。  
普段使いとしてもご利用いただけます。  
**ポケットブルボストン**



kippis  
SCENT OF SCANDINAVIA  
X  
CHORIS

※写真はイメージです。  
※品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

**特典3** 抽選で1,000名様に  
**島根のとおきスイーツセット**

島根県内の特産品を使用したお菓子の詰め合わせ(3,000円相当)です!  
何が当たるかはお楽しみ♪



JA 自己改革 実証中

※内容は変更になることがあります。

**給与振込口座のご指定**

**年金振込口座のご指定**

**年金受取のご予約**

**JAネットバンクのご利用**

**JAカードへのご入会**

**島根のとおきスイーツセット 懸賞要領**

**対象商品** 定期貯金(期間1年以上)  
※上乗せ金利の適用があるものを除きます。  
※窓口でお預入れいただいたものに限ります。

**応募対象者** 期間中、新規または増額で定期貯金をご契約された個人の方。  
※下記のいずれかのお取引がある方。または、期間中新たにいずれかのお取引をご契約いただいた方を対象とします。  
・給与振込・年金受取・年金予約・JAカード・JAネットバンク

**賞品内容** 1,000名様に島根のとおきスイーツセット(3,000円相当)プレゼント

**応募方法** 対象商品ご契約額10万円につき抽選権を1口お付けします。

**当選発表** 平成31年1月上旬頃、ご当選された方に対し当選通知をお送りします。

**抽選権の失効** 抽選日の前日までに懸賞対象商品が中途解約されていた場合、懸賞抽選権は無効となります。

**個人情報の取扱** 取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためにのみ使用します。

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

## JALまね統合3周年企画旅行

あなたの夢を買ってつく。

**FDA 直行チャーター便利用!!**

FUJI DREAM AIRLINES

大河ドラマ「西郷どん」ゆかりの「奄美大島」と沖縄人気NO1離島「石垣島」を巡る

# 石垣島・西表島・竹富島・由布島 4島巡りと

# 南の楽園 奄美大島 3日間

**2泊とも2名様より1部屋をご用意**

**出雲縁結び空港発着**

旅行実施日 平成31年  
**2月12日(火)~14日(木)**

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用・出雲縁結び空港起点・税込)

## 149,800円

※別途燃油サーチャージ1,950円が必要となります。  
※お1人部屋ご希望の場合2名(18,000円(税込))の追加になります。  
※お1名様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

**萩・石見空港発着**

旅行実施日 平成31年  
**2月13日(水)~15日(金)**

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用・萩・石見空港起点・税込)

## 149,800円

※別途燃油サーチャージ1,950円が必要となります。  
※お1人部屋ご希望の場合2名(18,000円(税込))の追加になります。  
※お1名様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

掲載ツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。  
※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求下さい。

**TOUR 株式会社 農協観光**

農協観光島根支店 ☎0852-26-2600

JALまね 出雲 旅行センター ☎0853-21-3305

JALまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008

JALまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699

JALまね 斐川 旅行センター ☎0853-73-9625

JALまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820

JALまね 雲南 旅行センター ☎0854-42-9118

JALまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

JALまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587



2018 REIHOUTEN  
**麗宝展**<sup>®</sup>  
 11/25(日) 10:00~19:00 ・ 26(月) 10:00~19:00  
 ラピタ本店 3階 寿輝の間  
 (お問い合わせ先) ラピタ本店(衣料品課) TEL (0853) 21-6061

ラピタ JA全農 ばまの宝石

*Jewelry Clinic* ジュエリークリニック 無料  
アフター  
サービス

<p><b>指輪のサイズ直し</b>  <small>(3サイズUPまで)</small>  <b>1本まで無料!</b>                  2本目から1本 2,160円                  【通常価格3,240円~】                  (K18-PT850-PT900など)</p> <p><small>※通常より幅の広いものや、4サイズ以上大きくする場合は別途料金がかかります。</small></p>	<p><b>パールネックレス糸替え</b>  <b>1本まで無料!</b>                  2本目から1本 1,080円                  【通常価格 1,620円~】<small>(糸仕上げ)</small>                  ※ワイヤー仕上げの場合1本 2,160円から</p> <p>BEFORE AFTER</p>	<p><b>指輪の変形直し</b>  <b>1本まで無料!</b>                  【通常価格 1,080円~】</p> <p>BEFORE AFTER</p>	<p><b>切れたネックレスの修理</b>  <small>(金・プラチナ製品)</small>  <b>1本まで無料!</b>                  2本目から 540円                  【通常価格 1,080円~】                  ※パーツ・部品など欠損の場合は有料となります。</p> <p>BEFORE AFTER</p>	<p><b>ジュエリーの新品仕上げ</b>  <b>3本まで無料!</b>                  【通常価格 1,080円~】                  (お磨き・変形修理など)</p>
--	--	---	---	---

※特別な修理品は一部有料のものもございます。※ホワイトゴールド製品についてはお尋ねください。※シルバー製品のサイズ直し・切れ修理はできません。※念珠の切れ修理は、有料となります。※金・プラチナ以外の製品はお受けできない可能性があります。※表示価格は全て税込価格です。

**贈って喜ばれる鉢花**

鉢花のご予約 ラピタ全店にて**12月10日(月)**まで承ります。

<p><b>シクラメン 6寸鉢</b></p> <p>冬の初めから春先にかけて開花するシクラメンは、冬の鉢花の代表的存在として、多くの人々に広く愛されている人気のお花です。</p> <p>ピンク系 赤系</p> <p>シクラメン 6寸鉢 税込価格 <b>3,700円</b></p> <p>ハナ-1 ピンク系 ハナ-2 赤系</p> <p>■地方発送承ります。詳しくはお問い合わせください。</p>	<p><b>冬咲き牡丹</b></p> <p>ピンク系</p>	<p><b>シンピジューム</b></p> <p>黄色系</p>	<p><b>胡蝶蘭・ミニ胡蝶蘭</b></p> <p>胡蝶蘭</p>
---	---------------------------------	----------------------------------	------------------------------------

<p><b>第1弾</b></p> <p>お渡し期間 平成30年12月 7日(金)~平成30年12月10日(月)                  注文締切日 平成30年11月26日(月)</p>
<p><b>第2弾</b></p> <p>お渡し期間 平成30年12月14日(金)~平成30年12月17日(月)                  注文締切日 平成30年12月 3日(月)</p>
<p><b>第3弾</b></p> <p>お渡し期間 平成30年12月21日(金)~平成30年12月24日(月)                  注文締切日 平成30年12月10日(月)</p>

※写真は全てイメージです。

地域とともに ラピタ

■お問い合わせ先  
 ラピタ生花販売課 TEL:21-8718

■引渡店舗  
 本店(フラワーショップラピタ) TEL:23-8718

はまやま店 TEL:30-7770  
 みなみ店 TEL:22-3733  
 ひらた店 TEL:63-7300  
 佐田店 TEL:84-0262

多伎店 TEL:86-2444  
 湖陵店 TEL:43-3535  
 大社店 TEL:53-2800

ご予約はラピタ各店サービスカウンターまで



# 2018年歳末お買得クーポンのお知らせ

**11/24(土)よりスタート!**

期間中、お買得クーポンをお持ち頂くと、  
**合計290以上**もの商品が  
**組合員限定価格!**

クーポンセール期間

- |              |                             |
|--------------|-----------------------------|
| 第1弾          | 2018<br>11/24(土) ▶ 12/4(火)  |
| 第2弾          | 2018<br>12/5(水) ▶ 12/14(金)  |
| 第3弾          | 2018<br>12/15(土) ▶ 12/28(金) |
| 第3弾<br>スペシャル | 2018<br>12/25(火) ▶ 12/28(金) |



※11月の外勤日にて「お買得クーポン」をお配りします。  
 お配りできなかった組合員の方には後日郵送にて「お買得クーポン」を郵送します。



開催期間 **11/24(土) ▶ 12/2(日)**  
**AM9:30~PM8:00**  
 商品の数には限りがあります。ご了承ください。

**おさいふカード  
 会員様限定**

セール期間中、当店指定の  
 商品をお買い上げの方に

**おさいふカードポイント**

**10.5倍** ポイント進呈!!  
※指定機種に  
 限りです

# 2018歳末 電化ショー

**歳末特価で今がチャンス!!**

お問合せ



BEST  
世界のなかへ 暮らしのなかへ

ラピタ本店2Fベスト電器 TEL (0853) 21-6058



# しまねうれしぴ

料理研究家 土井小百合

## さつまいもと手羽先の甘辛煮



しっかり煮込んだお惣菜。甘辛なので御飯にも合い、お弁当のおかずにもぴったり。ホクホクのさつまいもとシャキシャキのレンコンの食感の違いもおいしく感じられます。

### ●材料 (4人分)

さつまいも	1本 (200g)	しょうゆ	大さじ3
手羽先	8本	砂糖	大さじ1/2
れんこん	100g	みりん	大さじ1
いんげん	5本	酒	大さじ1
サラダ油	大さじ1	水	200cc

### ●作り方

- ①さつまいもは皮付きのまま大きく乱切りにし、水にさらす。
- ②レンコンは皮をむき1cmの半月切りにする。
- ③いんげんは半分に切る。
- ④鍋にサラダ油を入れ中火にし、手羽先の両面に焼き色をつける。
- ⑤④の中にレンコン、サツマイモを入れ炒める。
- ⑥全体に油が回ったら水、調味料、いんげんを入れ水気がなくなり照りがでるまで煮込む。
- ⑦イタリアンパセリなど彩りを添えて完成。

## JAしまね総合ポイントカード

# 「おさいふカードポイント」

### 有効期限のお知らせ

平成28年に付与された「おさいふカードポイント」の有効期限は

**平成30年12月31日**

となっております。

対象となるポイントは、**店頭端末**、**支店窓口等**にてご確認ください。

ポイントをご確認いただき、お早めにご利用をお願いいたします。

JA店舗・Aコープなどで使える、お買物券と交換していただけます

カタログ商品と交換していただけます  
カタログはJA各支店にご用意しております

ポイントをご確認いただき、早めにご利用をお願いいたします。

総合ポイントカード 全般のお問い合わせ

おさいふオーナー **0120-031-207**

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなのみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は出雲市にある立久恵峡の紅葉です。出雲市を流れる神戸川の支流2キロメートルに亘る峡谷で、国の名勝・天然記念物や県立自然公園に指定されています。石柱や断崖がそそり立つその独特の景観から「山陰の耶馬溪」とも呼ばれ、秋の紅葉をはじめ、四季折々に変化する景観は訪れる人を楽しませてくれます。

### 【今月の表紙の原画】

原画の全体は次のとおりです。

### 編集後記

今月の健康散歩では、ウォーキングをご紹介します。私も「何か運動を始めなければマズい」という危機感を持ちつつも、最初の一步が踏み出せずにいます。日が落ちるのも早くなりましたし、肌寒い日も多くなりました…次の春から本気を出すことにして、まずは実りの秋を満喫します。(和)